



平成18年4月14日

各 位

会社名 住友石炭鉱業株式会社
 コード番号 1503 東大
 代表者名 代表取締役社長 藤崎 勝弘
 問合せ先 執行役員経理部長 滝田 出
 TEL (03) 5733 - 9902

特別損失の発生及び平成18年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催した取締役会の決定に伴い18年3月期決算において特別損失が発生することになりましたので、その概要をお知らせするとともに、中間決算発表時(平成17年11月17日)に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) 連結

当社は、今般資産効率改善の一環として、本社ビルの遊休スペースを有効活用して積極的に外部テナントに賃貸することを決定いたしました。これにより収益向上を図ることといたします。この決定に伴い、18年3月期連結決算に於いて本件に係る減損損失約15億円を特別損失に計上する予定です。

(2) 単独

上記本社ビルを保有する連結子会社で約27億円の減損損失が発生することに伴い、子会社株式評価損2億円、貸倒引当金繰入額約25億円を特別損失に計上する予定です。

2. 18年3月期 通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	45,600	2,300	△ 1,200
今回修正予想(B)	46,500	2,200	△ 2,200
増減額(B-A)	900	△100	△ 1,000
増減率	+2.0%	△4.3%	-
前期(平成17年3月期)実績	52,404	1,271	1,415

(2) 単独

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	42,000	2,300	△ 1,300
今回修正予想(B)	42,800	2,200	△ 3,500
増減額(B-A)	800	△100	△ 2,200
増減率	+1.9%	△4.3%	-
前期(平成17年3月期)実績	36,640	1,357	1,342

3. 業績予想修正の理由

(連結)

各事業の18年3月期の業績は堅調に推移し、売上高は概ね前回予想通りとなる見込みです。経常利益は前期比大幅な増益となる見込みですが、前回予想比では配当収入が減少したこと等により1億円程度下回る見通しです。当期純利益は、経常利益の減少及び既述の特別損失が発生する一方で、税効果会計により約6億円の繰延税金資産を計上する予定であることから、前回予想を10億円下方修正いたします。

(単独)

特別損失の発生のほか上記と同様の理由により下方修正するものです。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上